Panasonic

取扱説明書　基本編

工事説明付き

ネットワークカメラ

品番　DG-NS950

もくじ

はじめに

工事

その他

はじめに
工事
その他

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（8～11ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

はじめに

商品概要

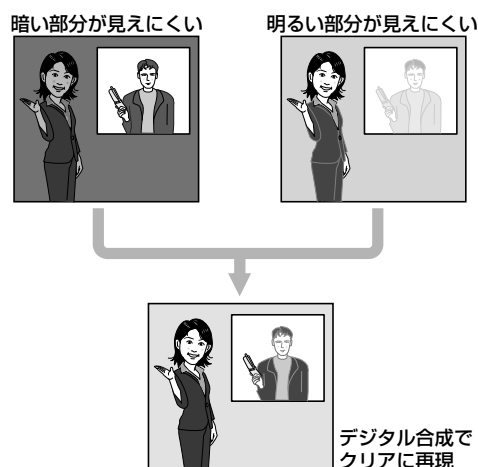
本機はネットワーク用の10BASE-T／100BASE-TX端子（ネットワーク端子）を装備した監視用カメラです。
ネットワーク端子を使い、LAN（Local Area Network）やインターネットなどのネットワークと本機の接続によって、ネットワーク上にあるパーソナルコンピューター（以下、PC）でカメラの画像や音声を確認できます。

✐メモ✐
- PCでカメラの画像を確認する場合は、PCのネットワーク環境の設定が必要です。また、インターネット用ブラウザーをインストールする必要があります。

主な機能

スーパーダイナミックⅢ（SUPER-DⅢ）方式を採用

撮影する場所の明るい部分と暗い部分の差が大きいと、カメラは明るい部分に合わせてレンズの絞りを設定してしまうため、暗い部分が見えなくなってしまいます。
逆に、暗い部分にレンズの絞りを合わせると、明るい部分が見えなくなってしまいます。
この明暗差の大きな被写体の明るい部分がよく見える画像と、暗い部分がよく見える画像をデジタル処理で合成し、明るい部分も暗い部分も忠実に再現する機能をスーパーダイナミック機能と呼びます。

暗い部分が見えにくい
明るい部分が見えにくい
デジタル合成でクリアに再現

モーションディテクター

監視中、モニター内に動きが生じた場合に、アラーム信号の送出、FTPサーバーへの画像転送、メール通知、SDメモリーカードへの画像保存ができます。

✐メモ✐
- モーションディテクターは、盗難、火災などを防止するための機能ではありません。万一発生した事故または損害に対する責任は一切、負いかねます。

プログレッシブ出力を搭載（動き適応型I-P変換機能）

動きのある領域に発生するインターレースカメラ特有のギザ輪郭を、動き適応型I-P変換機能で補正し、プログレッシブ画像に変換します。プログレッシブ画像に変換することで、静止物体・動く物体の両方を美しく撮影します。

ネットワーク環境で高効率運用ができるデュアルエンコーディング

MPEG-4とJPEGを同時に出力できます。

高倍率ズーム＆高精度プリセット機能を搭載

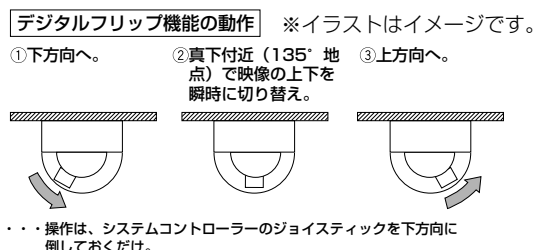
1台で広いエリアをモニタリングすることができます。

デジタルフリップ機能搭載

通常の垂直回転動作ではカメラが真下を向いたところで停止しますが、デジタルフリップ機能を使用すると垂直方向0°～180°をワンモーションで回転することができます。この機能により、カメラの真下を通り過ぎる被写体を滑らかに追跡して撮影できます。

デジタルフリップ機能の動作　※イラストはイメージです。

①下方向へ。
②真下付近（135°地点）で映像の上下を瞬時に切り替え。
③上方向へ。

・・・操作は、システムコントローラーのジョイスティックを下方向に倒しておくだけ。

設置場所に合わせ、天井などへの設置が可能

天井直付け設置のほか、別売りの取付金具を使用して、天井埋込・壁取付などができます。

音声入出力搭載で双方向通信が可能

音声モニタリングに加え、遠隔地に音声を送信できるコネクターを装備しています。

手軽に画像チェックができるi-mode対応

本機をインターネットに接続している場合は、サーバーを介さずに携帯電話からダイレクトにカメラへアクセスできます。携帯電話で、JPEG画像の確認や明るさの調節などが手軽にできます。

SDメモリーカードスロットを搭載

アラーム発生時やネットワーク障害時にカメラの画像をSDメモリーカード（別売り）に保存できます。また、直接、SDメモリーカードに画像を保存することもできます。SDメモリーカードに保存された画像は、ブラウザー画面上で再生したり、ブラウザー画面からダウンロードしたりできます。

✐メモ✐

- 動作確認済みSDメモリーカード
  パナソニック株式会社製（64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB、2 GB）
  SDHCメモリーカードには対応していません。

付属品をご確認ください

取扱説明書　基本編（本書）........................1冊
保証書..1式
CD-ROM※ 1枚
コードラベル 1枚
RJ45変換コネクター 1個
※CD-ROMには各種取扱説明書（PDFファイル）および各種ツールソフトが納められています。

以下の付属品は取付工事に使用します。
飾りカバー 1個
接点保護シート 1枚
8Pアラームケーブル 1本
（同梱の4Pアラームケーブルは本製品では使用しません）

取扱説明書について

本機の取扱説明書は、本書と取扱説明書　操作編（PDFファイル）、取扱説明書　設定編（PDFファイル）の3部構成になっています。
本書では、設置のしかたとネットワークの接続・設定のしかたについて説明しています。
本機の操作や設定のしかたは、付属CD-ROM 内の「取扱説明書　操作編」（PDFファイル）、「取扱説明書　設定編」（PDFファイル）をお読みください。PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe® Reader®が必要です。

必要なPCの環境

CPU	Pentium® 4　2.4 GHz以上推奨（対応OSがMicrosoft® Windows Vista®日本語版の場合は3.0 GHz以上）
メモリー	512 MB以上（対応OSがMicrosoft® Windows Vista®日本語版の場合は1 GB以上）
ネットワーク機能	10 BASE-Tまたは100 BASE-TX　1ポート
サウンド機能	サウンドカード（音声機能を使用する場合）
画像表示機能	解像度：1 024×768ピクセル以上、発色：True Color 24ビット以上
対応OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2日本語版 Microsoft® Windows® XP Professional SP2日本語版 Microsoft® Windows Vista®日本語版 32ビット※
ウェブブラウザー	Microsoft® Internet Explorer® 6.0 SP2日本語版 Microsoft® Internet Explorer® 7.0 日本語版 ※対応OSがMicrosoft® Windows Vista®日本語版 32ビットの場合、Microsoft® Internet Explorer® 7.0 日本語版
その他	CD-ROMドライブ（取扱説明書および各種ソフトウェアを使用するため） DirectX® 9.0c以上 Adobe® Reader®（CD-ROM内の取扱説明書を閲覧するため）

✐メモ✐

- 推奨以外の環境のPCを使用した場合は、画面の描画が遅くなったり、ブラウザーが操作できなくなったりするなどの不具合が発生する恐れがあります。
- サウンドカードが搭載されていないPCでは、音声を再生することはできません。また、ネットワークの環境によっては、音声が途切れる場合があります。
- Microsoft® Windows Vista®で使用する場合に必要なPC環境や、注意事項など詳しくは、「Vista使用時の注意事項」（PDFファイル）をお読みください。

商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer、ActiveXおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- IntelおよびPentiumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 「iモード」および「i-mode」ロゴは、NTTドコモの登録商標または商標です。
- SDロゴは商標です。
- その他、本文中の社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

- この商品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的に作られたものです。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
  ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
  ②お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損など
  ③お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合
  ④本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
  ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
  ⑥お客様による監視映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは監視目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
  ⑦登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。※
法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※　経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

- 本商品とともに使用するSDメモリーカードに記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本商品が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合は、その取り扱いに十分に注意してください。SDメモリーカードは取り外し、保管管理してください。

ネットワークに関するお願い

本商品はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

①本商品を経由した情報の漏えいや流出

②悪意を持った第三者による本商品の不正操作

③悪意を持った第三者による本商品の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本商品を使用する。
- コンピューターが接続されているシステムで本商品を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 画像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、アラームメール情報、FTPサーバー情報、DDNSサーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、ユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所に設置しない。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

- 設置、移設、電源工事は、必ず販売店にご依頼ください。

分解しない、改造しない

分解禁止

火災や感電の原因になります。

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

可燃性雰囲気中で使用しない

禁止

爆発し、けがの原因になります。

異常があるときは、すぐ使用をやめる

煙が出る、においがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物破壊の原因になります。

- 放置せずに、直ちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

異物を入れない

禁止

水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因になります。

- 直ちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

⚠警告

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない

禁止

取付部が劣化して、落下などの事故の原因になります。

振動のないところに設置する

取り付けねじやボルトがゆるみ、落下などでけがの原因になります。

落下防止対策を施す

落下によるけがの原因になります。

- 落下防止ワイヤーを必ず取り付けてください。

ねじや固定機構はしっかりと締め付ける

締め付けが緩むと、落下などでけがの原因になります。

落とさない、強い衝撃を与えない

禁止

けがや火災の原因になります。

回転動作中は本体部に手を触れない

禁止

回転部に指をはさみ、けがの原因になります。

- ドームカバーを付けた状態で使用してください。

専用の取付金具を使用する

落下によるけがの原因になります。

- 設置の際は、別売りの専用取付金具を使用してください。

総質量に耐える場所に取り付ける

取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などでけがの原因になります。

- 十分な強度に補強してから取り付けてください。

定期的に点検する

金具やねじがさびると、落下などでけがの原因になります。

- 点検は販売店にご依頼ください。

⚠警告

人や物がぶつからない高さに取り付ける

落下などの事故の原因になります。

ぶら下がらない、足場代わりにしない

禁止

落下などの事故の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く

コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

アースを確実に取り付ける

本機の電源プラグはアース端子付き2芯プラグです。アースは確実に行ってご使用ください。アースを取り付けないと、故障や漏電のときに、感電するおそれがあります。

- アース工事は販売店にご相談ください。（アース工事費は本製品の価格には含まれていません）

⚠警告

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない）

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

● コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100 V以外での使用はしない

禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

配線は、電源を切ってから行う

感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因になります。

⚠注意

お手入れのときは電源を切る

感電の原因になります。

使用上のお願い

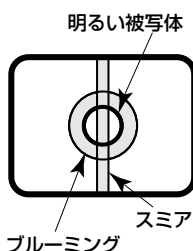
⚠警告 ⚠注意 に記載されている内容とともに以下の事項をお守りください。

使用中、画面に「OVER HEAT」と表示されたときは
カメラ内部が異常に高温になっています。ただちに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

長時間安定した性能でお使いいただくために
高温・多湿の場所で長時間使用した場合は、部品の劣化により寿命が短くなります。
（推奨温度35 ℃以下）
設置場所の放熱および暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。

ポジションリフレッシュについて
長期間使用しているとモニターにノイズが入ったり、プリセットポジションがずれてきたりすることがあります。
スケジュール機能でポジションリフレッシュを設定し、定期的にカメラの向きのずれの補正とスリップリングのクリーニングを行うことをおすすめします。詳しくは、「取扱説明書　設定編」（PDFファイル）をお読みください。

CCD色フィルターの焼き付きについて
画面の一部分にスポット光のような明るい部分があると、CCD内部の色フィルターが劣化して、その部分が変色することがあります。固定監視の向きを変えた場合など、前の画面にスポット光があると変色して残ります。

強い光にカメラを向けないでください
画面の一部分にスポット光のような強い光があると、ブルーミング（強い光の周りがにじむ現象）、スミア（強い光の上下に縦縞が発生する現象）を生じることがあります。

取り扱いはていねいに
落としたり強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

使用するPCについて
PCモニター上に長時間同じ画像を表示すると、モニターに損傷を与える場合があります。スクリーンセーバーの使用をおすすめします。

自己診断機能について
使用中、外来ノイズなどの影響によって異常動作が30秒以上続くと、本機は自動的にリセット動作を行い再起動します。再起動後、電源投入時と同様に初期化動作を行います。異常動作が頻繁に発生する場合は、カメラの設置環境で外来ノイズが多く発生している可能性があります。カメラの故障の原因になりますので、早めに販売店にご相談ください。

水をかけないでください
直接水をかけないでください。故障の原因になります。

ドームカバー内が結露したときは
ドームカバーを外して（☞14ページ）、柔らかい布で水分をふき取ってください。

消耗品について
次の部品は消耗品です。寿命時間を目安に交換してください。なお、寿命時間は、使用環境、使用条件により変わります。
・レンズ部　　　：約370万動作
　　　　　　　　（約20 000時間）
・スリップリング：約370万動作
　　　　　　　　（約20 000時間）

お手入れは

お手入れは、電源を切ってから行ってください。けがの原因になります。ベンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

汚れがひどいときは

水で薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布にしみこませ、固く絞ってから軽くふいてください。そのあと、乾いた柔らかい布で、洗剤成分を完全にふき取ってください。

画像更新速度について

画像更新速度は、ご利用のネットワーク環境、PC性能、被写体、アクセス数により遅くなることがあります。

MPEG-4特許プールライセンスについて

本製品はMPEG-4特許プールライセンスに関し、以下の行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。

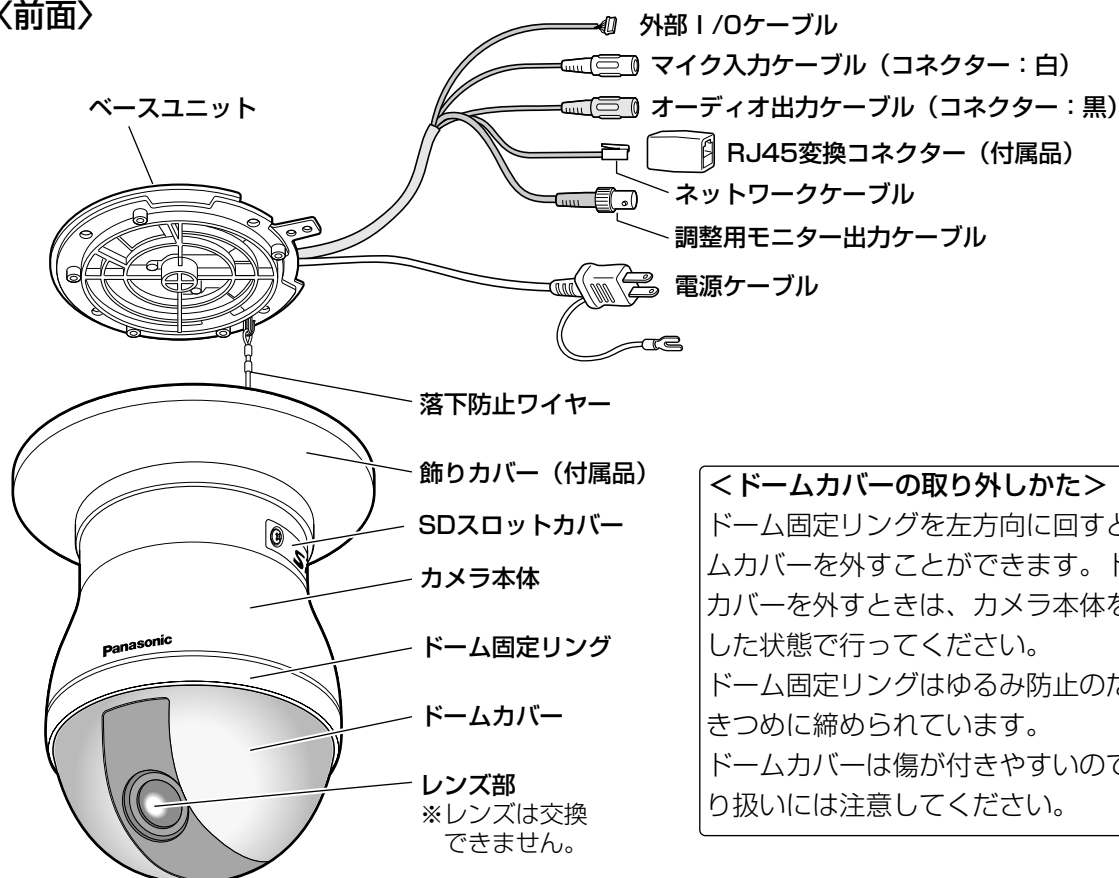
（i） 画像情報をMPEG-4ビデオ規格に準拠して（「MPEG-4ビデオ」）エンコードすること。

（ii） 個人使用として記録されたMPEG-4ビデオおよび/またはライセンスを受けているプロバイダーから入手したMPEG-4ビデオを再生すること。

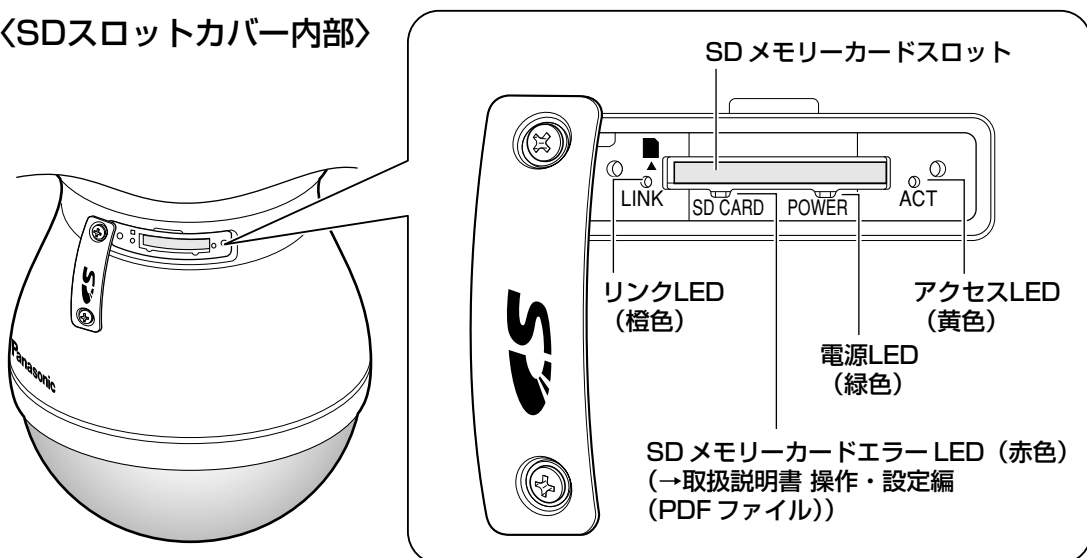
詳細についてはhttp://www.mpegla.comをご参照ください。

各部の名前

〈前面〉

外部 I /Oケーブル
マイク入力ケーブル（コネクター：白）
オーディオ出力ケーブル（コネクター：黒）
ベースユニット
RJ45変換コネクター（付属品）
ネットワークケーブル
調整用モニター出力ケーブル
電源ケーブル
落下防止ワイヤー
飾りカバー（付属品）
SDスロットカバー
カメラ本体
ドーム固定リング
ドームカバー
レンズ部
※レンズは交換
できません。

＜ドームカバーの取り外しかた＞
ドーム固定リングを左方向に回すとドームカバーを外すことができます。ドームカバーを外すときは、カメラ本体を固定した状態で行ってください。
ドーム固定リングはゆるみ防止のため、きつめに締められています。
ドームカバーは傷が付きやすいので、取り扱いには注意してください。

〈SDスロットカバー内部〉

SD メモリーカードスロット
LINK
SD CARD
POWER
ACT
リンクLED
（橙色）
アクセスLED
（黄色）
電源LED
（緑色）
SD メモリーカードエラー LED（赤色）
（→取扱説明書 操作・設定編
（PDF ファイル））

設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

本機は屋内専用です

屋外での使用はできません。
長時間直射日光のあたるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因になります。また、水滴または水沫のかからない状態で使用してください。

本機は吊り下げ専用です

据え置きや傾けた状態で使用すると、正常に動作しなかったり、寿命が短くなる場合があります。

!! 重要 !!

- ベースユニットを取り付ける取付ねじ4本（M4）は取付場所の材質に合わせて用意してください。ただし、木ねじおよび、くぎは使用しないでください。
- 取付場所のねじ引抜強度は、1本あたり196 N {20 kgf} 以上必要です。
- 石こうボードなど強度が不十分な天井に取り付ける場合は、十分な補強を施すか、別売りのカメラ天井直付金具WV-Q105またはカメラ天井埋込金具WV-Q116を使用してください。
- 天井から吊り下げて取り付ける場合は、別売りのカメラ天井吊り下げ金具WV-Q117を使用してください。
- 壁に取り付ける場合は、別売りのカメラ壁取付金具WV-Q118を使用してください。
- 別売りの取付金具やドームカバーを使用する場合、使用する取付金具の取扱説明書をお読みください。
- ドーム部に付いている保護シートは、設置工事完了後にはがしてください。

	取付条件					
本機	**適合取付金具**			**天井または壁面とのジョイント部**		
質量	**品番**	**質量**	**取付**	**推奨ねじ**	**ねじ数**	**最低引抜強度（ねじ 1 本あたり）**
約2.3 kg（ベースユニット含む）	（直付け）	ー	天井用	M4ねじ	4本	196 N {20 kgf}
	WV-Q105	約0.15 kg				※カメラ本体を含めた総質量の5倍以上の取付強度を確保してください。
	WV-Q116	約0.8 kg				
	WV-Q117	約0.72 kg				
	WV-Q118	約0.65 kg	壁面用			

取付ねじは別途ご用意ください

本機を取り付けるねじは付属されていません。
取付場所の材質や構造、総質量を考慮してご用意ください。

取付ねじの締め付けについて

ねじやボルトは取付場所の材質や構造物に合わせてしっかりと締め付けてください。ねじやボルトを締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

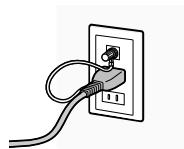
工事

使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください。

電源について

- 本機に電源スイッチはありません。電源プラグをコンセントに差し込むと電源が入ります。電源を入れるとパン・チルト・ズーム・フォーカスの各動作が実行されます。また、お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- アース接続は、必ず電源プラグを主電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを主電源から切り離してから行ってください。
- 電源コードは、必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続してください。
  （1）電源制御ユニットを介して接続する。
  （2）電源コンセントの近くに設置し、電源プラグを介して接続する。
  （3）3.0 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。ブレーカーは、保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用する。

アース（接地）について

ご使用前に、アースが正しく確実に取り付けられているか確認してください。
アース端子付きコンセントを使用する場合は、接地抵抗値（100 Ω以下）を確認してください。

カメラの取付方法について

- 本機は吊り下げ専用です。据え置きで使用しないでください。故障の原因になります。
- カメラは水平（ドーム下向き）に取り付けてください。
- 使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください。

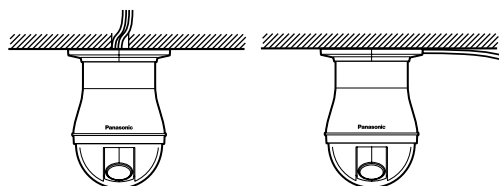
次のような場所での設置および使用はできません。

- 雨や水が直接かかる場所
- プールなど、薬剤を使用する場所
- ちゅう房などの蒸気や油分の多い場所、および可燃性雰囲気中などの特殊環境の場所
- 放射線やX線、および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所
- 使用周囲温度（－10 ℃～＋50 ℃）を超える場所
- 車両や船舶などの振動の多い場所（本機は車載用ではありません。）
- エアコンの吹き出し口近くや外気の入り込む扉付近など、急激に温度が変化する場所（ドームカバーが曇ったり、結露したりする場合があります。）

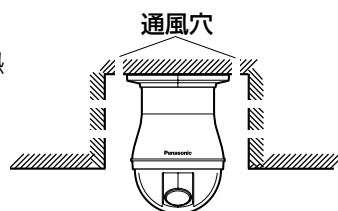
ケーブル類（電源、モニター出力、Ethernet、アラーム入出力、音声入出力）の配線について

本機のケーブル類は、天面および側面から引き出して配線することができます。

- 天面から引き出す場合は、天井にケーブル類を通す穴を開けてください。（☞19ページ、手順4）
- 側面から引き出す場合は、カメラ本体のダイカストケースと飾りカバーを加工してください。
  （☞18ページ、手順3）

工事

ノイズ障害が考えられる場合
AC100 V以上の電力線（電灯線）と1 m以上離して配線工事を行うか、別々の金属管による配管工事を行ってください（金属管は必ずアースを取ってください）。

電波障害について
テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界（モーターやトランス、電力線など）の近くでは、映像がゆがんだり、雑音が入ったりすることがあります。

放熱について
本機は、カメラ本体部表面から放熱させています。壁などに囲まれ、熱がこもる場所に設置するときは、通風穴を設けてください。

湿度に注意してください
本機の設置は、湿度の低いときに行ってください。湿度の高いときに設置を行うと、内部に湿気がたまりドームカバー内が曇ることがあります。曇ったときは湿度の低いときにドームカバーを外し、内部の湿気を出してから設置してください。（☞14ページ）

SDメモリーカードについて
- SDメモリーカードは、本機の電源を切ってから取り付けてください。電源を入れたまま取り付けると、正常に動作しない場合や、SDメモリーカードに記録されていたデータが破損する可能性があります。SDメモリーカードの取り付け・取り外しの方法は25ページを参照してください。
- 未フォーマットのSDメモリーカードを使用する場合は、本機でSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。フォーマットすると、記録されていた内容は消去されます。未フォーマットのSDメモリーカードや本機以外でフォーマットしたSDメモリーカードを使用すると、正常に動作しない場合や、性能低下の可能性があります。フォーマットのしかたは、「取扱説明書　設定編」（PDFファイル）をお読みください。
- 動作確認済みSDメモリーカードの使用をおすすめします（☞3ページ）。弊社推奨品以外のSDメモリーカードでは、正常に動作しない場合や、性能低下の可能性があります。

ルーターについて
本機をインターネットに接続する場合で、ルーターを使用するときは、ポートフォワーディング機能（NAT、IPマスカレード）付きのブロードバンドルーターを使用してください。
ポートフォワーディング機能の概要については、「取扱説明書　設定編」（PDFファイル）をお読みください。

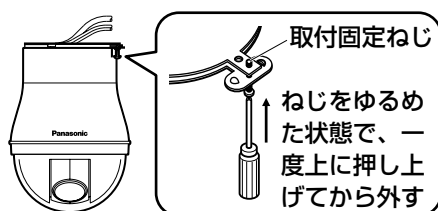
設置・接続のしかた

設置のしかた

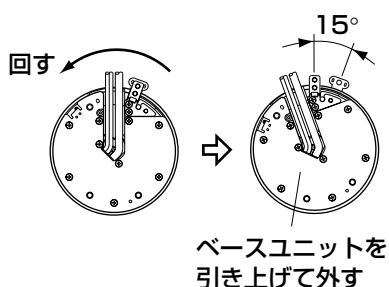
本機の設置・接続を始める前に電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
また、「設置上のお願い」をよくお読みください。(☞15ページ)

1 カメラ本体とベースユニットを固定している取付固定ねじ（M3×6）を外します

- 取付固定ねじは紛失しないように注意してください。

取付固定ねじ
ねじをゆるめた状態で、一度上に押し上げてから外す

2 ベースユニットを取り外します

- ベースユニットを矢印の方向に回して取り外します。

回す
15°
ベースユニットを引き上げて外す

3 本機と飾りカバーを加工します

- 本機のケーブル類（電源、モニター出力、Ethernet、アラーム入出力、音声入出力）を側面から引き出す場合は、カメラ本体と飾りカバーを加工する必要があります。
  加工のしかたは、下図を参考にしてください。

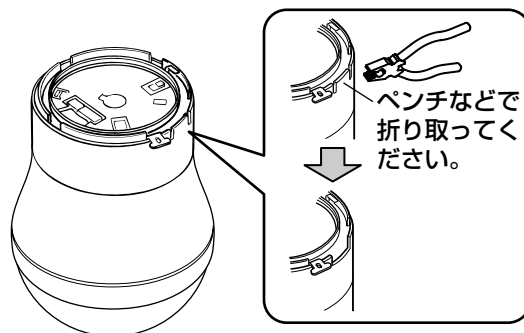
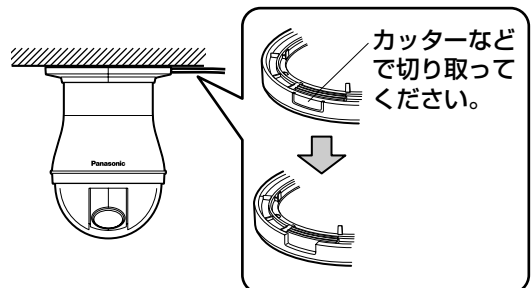
[カメラ本体ダイカストケースの加工]

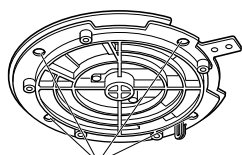
※作業時は、やわらかい布などを敷き、ドームカバー部に傷などが付かないよう、保護してください。

ペンチなどで折り取ってください。

[飾りカバーの加工]

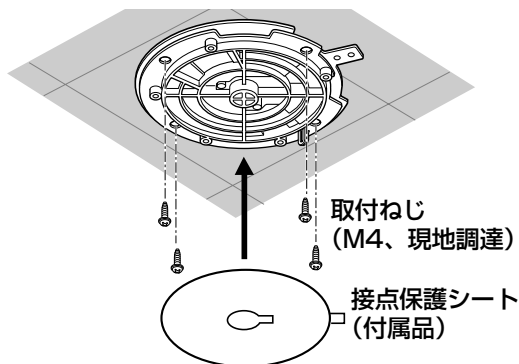
カッターなどで切り取ってください。

工事

4 **ベースユニットを型紙代わりに利用して、取付ねじ用の穴位置（4か所）をマーキングします**

- ケーブル類を天面から配線する場合は、ケーブルを通す穴位置を決めて天井に穴を開けてください。

マーキングする

5 **ベースユニットを天井に取り付けます**

- 取付ねじ（M4）は、取付場所に合わせて用意してください。
- すぐにカメラを取り付けないときは、ほこりの付着を防止するため、接点保護シート（付属品）を貼り付けてください。

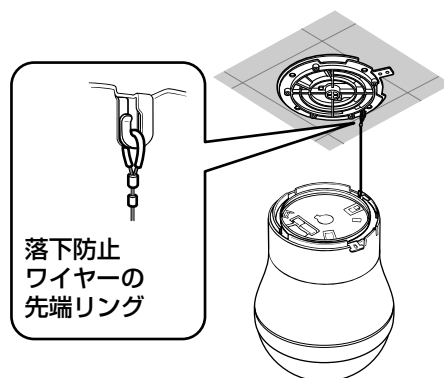
取付ねじ（M4、現地調達）

接点保護シート（付属品）

6 **SDメモリーカードスロットにSDメモリーカードを挿入します。**

- 取り付けかたは25ページをお読みください。

7 **カメラ本体に固定されている落下防止ワイヤーをベースユニットに取り付けます**

- 落下防止ワイヤーを引いて、落下防止ワイヤーの先端リングが、確実にベースユニットのフックにかかっていることを確認してください。
- 接点保護シート（付属品）がはり付けてあるときは、先にはがしてください。

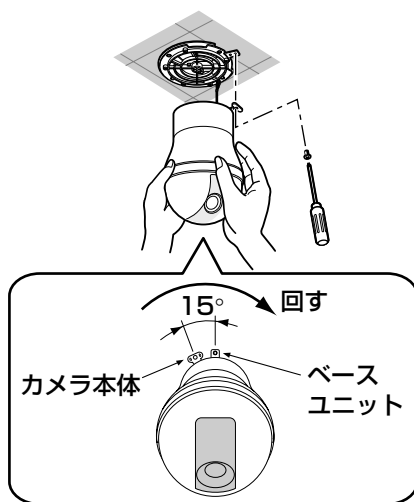
落下防止ワイヤーの先端リング

!! 重要 !!

- 落下防止ワイヤーはカメラ本体を吊り下げることを想定し、設計されていますので、カメラ本体以外の負荷を加えないでください。

8 **カメラ本体をベースユニットに取り付けます**

- ベースユニットにカメラ本体を合わせて奥まで差し込み、矢印の方向に回します。

15°

回す

カメラ本体

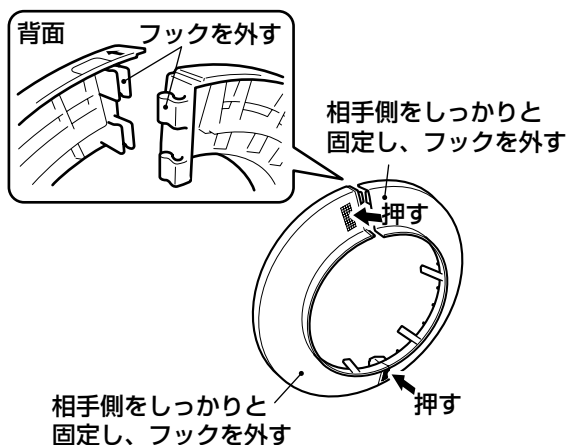
ベースユニット

9 手順1で外した取付固定ねじで、カメラ本体とベースユニットを固定します

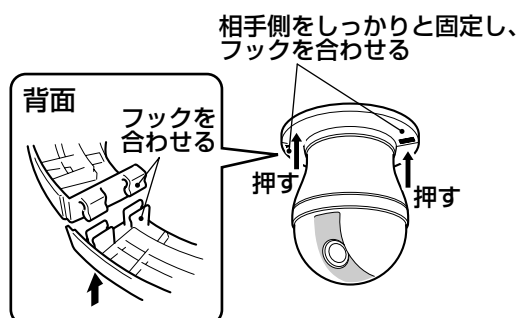
10 取り付けの確認をします
- 以下の点を確認してください。
  - ・傾きがなく、きちんと取り付けられていること。
  - ・ぐらつかないこと。
  - ・本体固定部を回しても回らないこと。

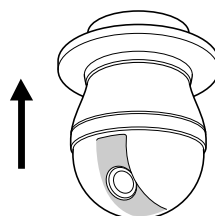
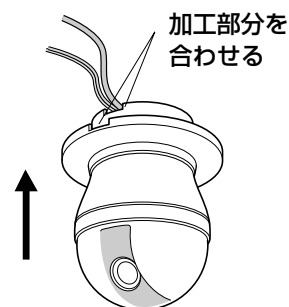
11 ケーブル類を接続します
- 接続のしかたは、22ページをお読みください。

12 飾りカバー（付属品）を分割します
- 飾りカバーの▦部を右図の「⬅押す」の方向に押し上げて、フックを外します。
  ※外す際に押す方向（⬅）が飾りカバー側面に示されています。

背面
フックを外す
相手側をしっかりと固定し、フックを外す
押す
相手側をしっかりと固定し、フックを外す
押す

!! 重要 !!
- 逆方向に押し上げると破損の原因になります。

13 飾りカバーをカメラ本体に取り付けます
- 手順12で分割した飾りカバーをカメラ本体の左右からはさみこみ、飾りカバーのフックをはめ込みます。
  フックを合わせて、右図の矢印の方向にはめ込んでください。

相手側をしっかりと固定し、フックを合わせる
背面
フックを合わせる
押す
押す

14 飾りカバーを固定します
- ケーブル類を天面から引き出すときは、飾りカバーをそのまま上に持ち上げて、天井面に強く押しつけてください。
- ケーブル類を側面から引き出すときは、飾りカバーの加工部分がケーブルの位置に合うように持ち上げて、天井面に強く押しつけてください。

［天面から引き出す場合］

［側面から引き出す場合］
加工部分を合わせる

カメラを取り外す

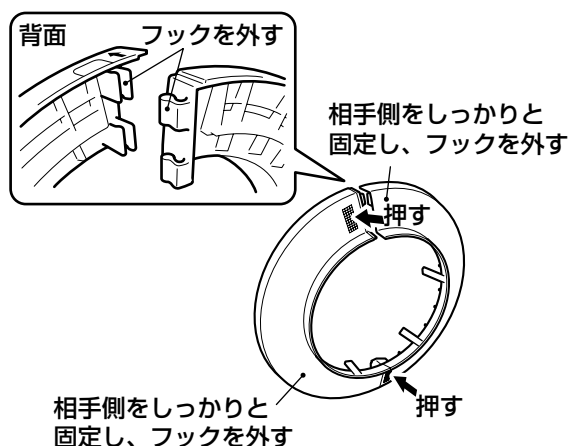
!!重要!!

● カメラ本体はベースユニットとねじで固定されています。この固定部は二重の固定構造になっているため、カメラ本体を取り外す場合は以下の手順で行ってください。破損の原因になります。

1 飾りカバー（付属品）を分割します

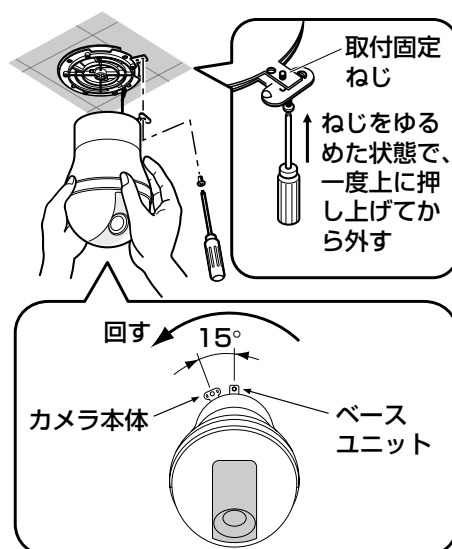
● 飾りカバーの▦部を右図の「⬅押す」の方向に押し上げて、フックを外します。

※外す際に押す方向（⬅）が飾りカバー側面に示されています。

!!重要!!

● 逆方向に押し上げると破損の原因になります。

2 ケーブル類を取り外します

3 カメラ本体とベースユニットを固定している取付固定ねじを外します

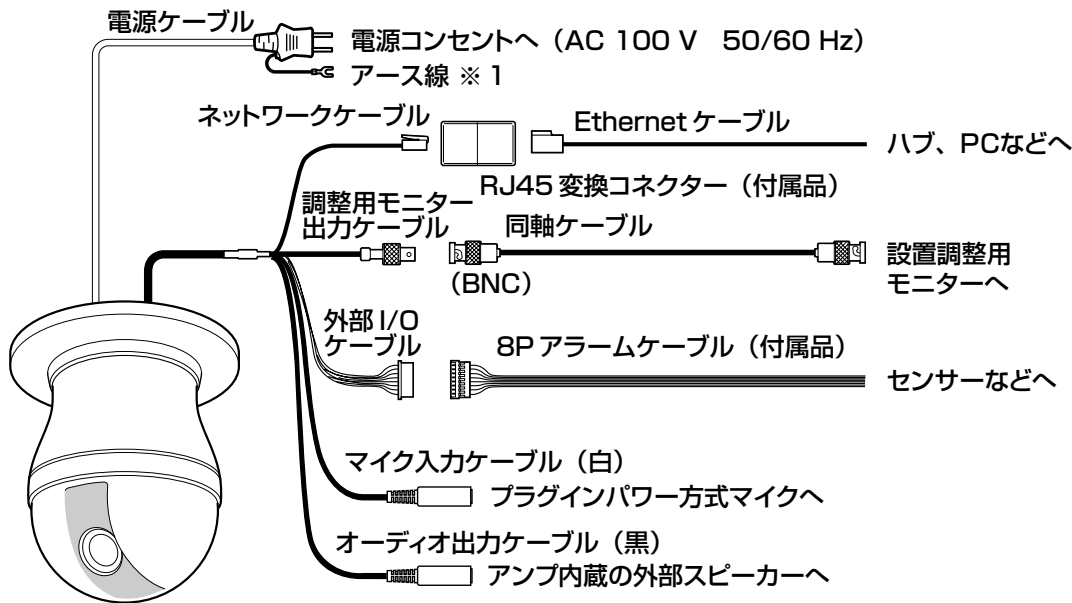
● 取付固定ねじは紛失しないように注意してください。

4 カメラ本体をベースユニットから取り外します

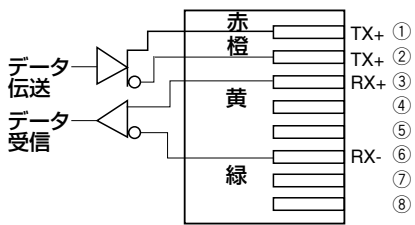
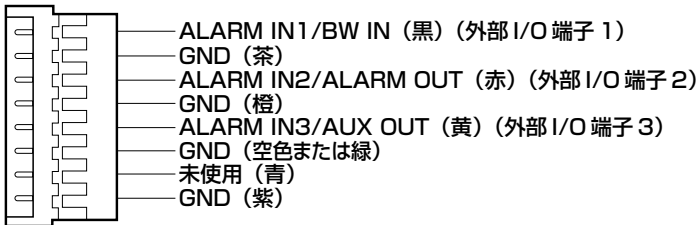
● カメラ本体を矢印の方向に回して取り外してください。

5 落下防止ワイヤーをベースユニットから取り外します

接続のしかた

⚠警告

工事の際は、ブレーカーを切ってから行ってください。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

※1　アース線は必ずアースに接地してください。

イーサネットケーブルについて

外部 I/O ケーブルについて

●**ネットワークケーブル**
Ethernetケーブル（カテゴリー5以上）を接続します。

!! 重要 !!
● ＜推奨ケーブル＞
パナソニック電工株式会社製
エコLANケーブル4対CAT5E
NR13533シリーズ（2007年9月現在）
● Ethernetケーブルの最大長は100 mまでです。

●**調整用モニター出力ケーブル**
同軸ケーブル（BNC）を接続します（出画確認を行う場合のみ）。
この出力は設置時やサービス時にモニターで画角などを確認することを目的にしたものです。

●**外部I/Oケーブル**

!! 重要 !!
● 外部I/Oケーブルの外部I/O端子2と外部I/O端子3は、入力端子／出力端子に切り換えることができます。お買い上げ時は入力端子に設定されています。外部I/O端子2、3（アラーム2、3）の入力、出力、使用しないの切換設定（OFF／アラーム入力／アラーム出力またはAUX出力）を行ってください。詳しくは、「取扱説明書　設定編」（PDFファイル）をお読みください。
● 外部I/O端子を出力端子として使用する場合は、外部からの信号と衝突しないように注意してください。

＜定格＞
・ALARM IN1／BW IN、ALARM IN2、ALARM IN3
入力仕様　：無電圧メイク接点入力（DC4 V～5 Vプルアップ内蔵）
OFF　：オープンまたはDC4 V～5 V
ON　：GNDとのメイク接点（必要ドライブ電流1 mA以上）
・ALARM OUT、AUX OUT
出力仕様　：オープンコレクタ出力（外部からの最大印加電圧DC20 V）
OPEN　：内部プルアップによるDC4 V～5 V
CLOSE　：出力電圧　DC1 V以下（最大ドライブ電流50 mA）

●**マイク入力ケーブル**
プラグインパワー方式マイク（別売り）φ3.5 mmのミニプラグを接続します。
・供給電圧　：2.5 V±0.5 V
・入力インピーダンス　：3 kΩ±10 %
・推奨マイク感度　：−48 dB±3 dB（0 dB＝1 V／Pa,1 kHz）
・推奨ケーブル長　：1 m未満

!! 重要 !!
● 外部スピーカーのケーブルや映像／音声コードの抜き差しは、カメラまたはアンプの電源を切った状態で行ってください。スピーカーから大きなノイズが出ることがあります。

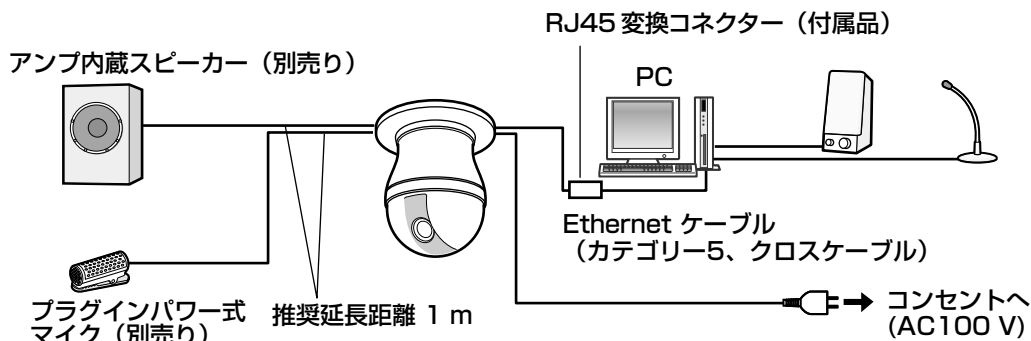
●**オーディオ出力ケーブル**
φ3.5 mmのステレオミニプラグ（出力はモノラル）を接続します。アンプ内蔵の外部スピーカーを使用してください。
・推奨ケーブル長：10 m以下

✐メモ✐
● 本機には必ずステレオミニプラグを使用してください。モノラルミニプラグを使用すると音が出なくなる場合があります。
モノラルアンプ内蔵スピーカーと接続する場合は、別売りのステレオ−モノラル変換ケーブルなどを使用してください。

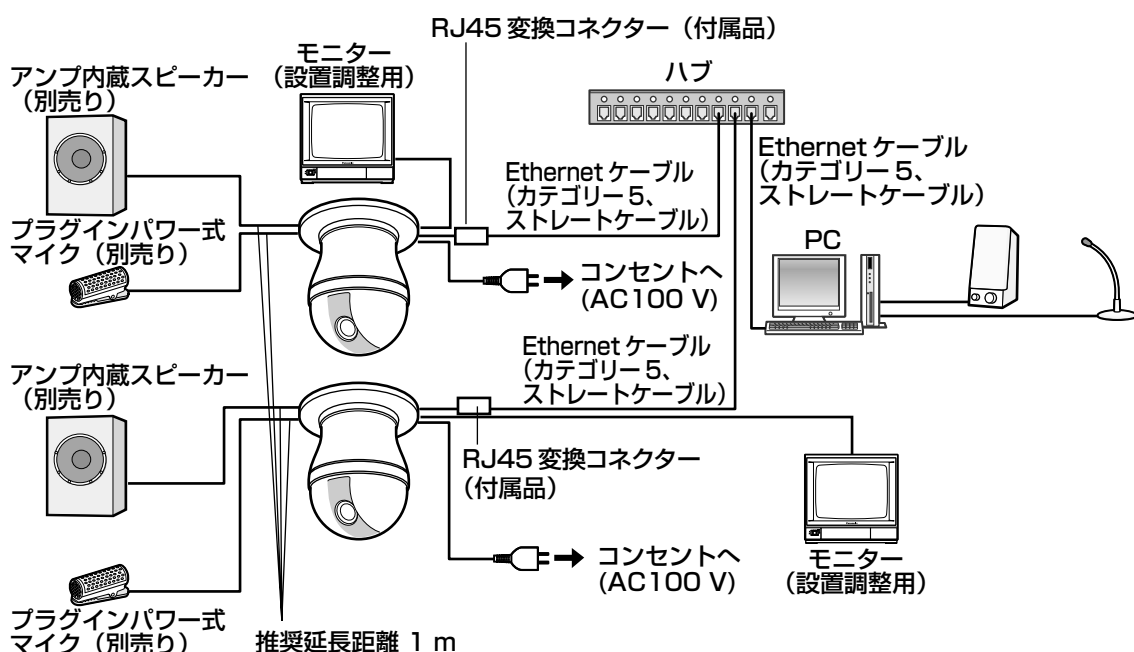
接続例 （接続のしかたは22ページをお読みください）

PCと直接接続する場合

<必要なケーブル>
Ethernetケーブル（カテゴリー5、クロスケーブル）

RJ45 変換コネクター（付属品）
アンプ内蔵スピーカー（別売り）
PC
Ethernet ケーブル
（カテゴリー5、クロスケーブル）
プラグインパワー式
マイク（別売り）
推奨延長距離 1 m
コンセントへ
(AC100 V)

ハブを使用してネットワークに接続する場合

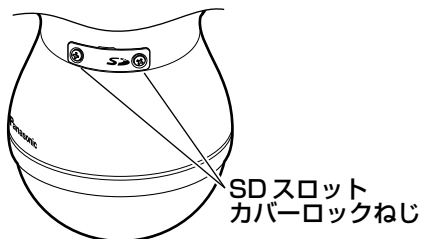
<必要なケーブル>
Ethernetケーブル（カテゴリー5、ストレートケーブル）

RJ45 変換コネクター（付属品）
モニター
（設置調整用）
アンプ内蔵スピーカー
（別売り）
ハブ
Ethernet ケーブル
（カテゴリー 5、
ストレートケーブル）
Ethernet ケーブル
（カテゴリー 5、
ストレートケーブル）
プラグインパワー式
マイク（別売り）
PC
コンセントへ
(AC100 V)
Ethernet ケーブル
（カテゴリー 5、
ストレートケーブル）
アンプ内蔵スピーカー
（別売り）
RJ45 変換コネクター
（付属品）
コンセントへ
(AC100 V)
モニター
（設置調整用）
プラグインパワー式
マイク（別売り）
推奨延長距離 1 m

!!重要!!
- モニターは、設置時やサービス時の画角などを確認することを目的にしたものです。録画および監視を目的にしたものではありません。
- 使用するモニターによっては、モニター画面上に表示される文字（カメラID、プリセット名称など）が欠けて見える場合があります。
- ハブ、ルーターは10BASE-T／100BASE-TX対応のスイッチングハブまたはルーターを使用してください。
- 電源は各ネットワークカメラに必要です。

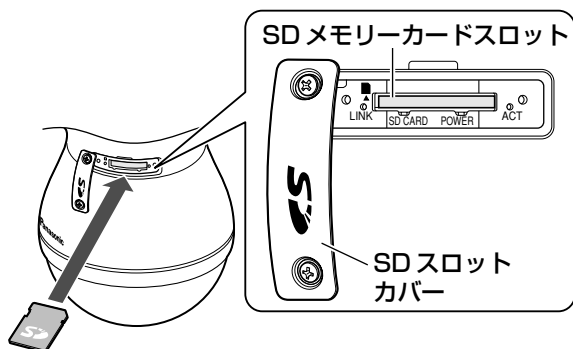
SDメモリーカードの取り付け・取り外し

!!重要!!
● SDメモリーカードを取り付けるときは、本機の電源を切ってから取り付けてください。

SDメモリーカードを取り付ける

1 SDスロットカバーロックねじをゆるめます。

SDスロット
カバーロックねじ

2 SDスロットカバーを外し、SDメモリーカードをSDメモリーカードスロットに取り付けます。

SDメモリーカードスロット
LINK SD CARD POWER ACT
SDスロット
カバー

!!重要!!
● SDスロットカバーを強く引っ張らないでください。破損の原因になります。
● SDメモリーカードの挿入向きに注意してください。向きを間違えた状態で無理に挿入すると、故障の原因になります。

3 SDスロットカバーを元の位置に戻し、SDスロットカバーロックねじを締め付けます。
[推奨締付トルク：2.5 kgf・cm]

4 設定メニューの［SDメモリーカード］タブで「SDメモリーカードの使用」を「使用する」にします。
(☞取扱説明書　設定編（PDFファイル))

5 設定メニューの［SDメモリーカード］タブで「フォーマット」を実行します。
(☞取扱説明書　設定編（PDFファイル))

SDメモリーカードを取り外す

!!重要!!
● SDメモリーカードを取り外すときは、設定メニューの［SDメモリーカード］タブで「SDメモリーカードの使用」を「使用しない」に設定してください。設定後、電源を切ってから取り外してください。(☞取扱説明書　設定編（PDFファイル))

1 「SDメモリーカードを取り付ける」の手順1に従って、SDスロットカバーロックねじをゆるめます。

2 SDスロットカバーを外します。

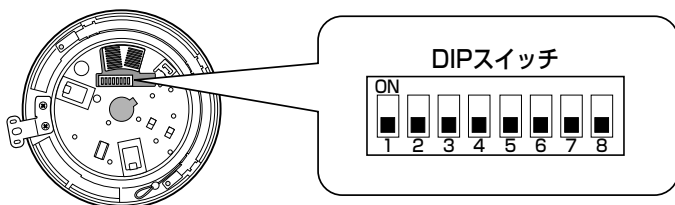
3 SDメモリーカードを押し込んでロックを外し、SDメモリーカードスロットからSDメモリーカードを取り出します。

4 「SDメモリーカードを取り付ける」の手順3に従ってSDスロットカバーを元の位置に戻し、SDスロットカバーロックねじを締め付けます。

本機を初期化する

本機の初期化は、DIPスイッチで行います。
DIPスイッチは、ベースユニットを取り外したところにあります。(☞21ページ)

!!重要!!
- 本機を初期化すると、ネットワーク設定データを含む設定が初期化されます。ただし、プリセットポジションの内容は初期化されません。

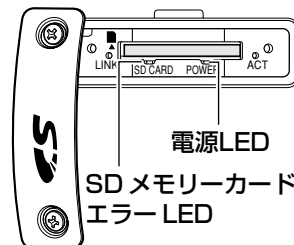
DIPスイッチ
ON
1 2 3 4 5 6 7 8

1 ベースユニットから本機を取り外します。(☞21ページ)

2 DIPスイッチの1番をONにします。
- 初期設定では、すべてOFFに設定されています。

ON
1 2 3 4 5 6 7 8

3 ベースユニットに本機を取り付けます。(☞19ページ)

4 本機の電源を入れます。(☞16ページ)
- SDメモリーカード挿入口横の電源LED(緑色)とSDメモリーカードエラーLED(赤色)が点滅すると、初期化が完了します。

LINK SD CARD POWER ACT
電源LED
SD メモリーカード
エラー LED

5 本機の電源を切り、ベースユニットから本機を取り外します。(☞21ページ)

6 DIPスイッチの1番をOFFに戻します。

ON
1 2 3 4 5 6 7 8

!!重要!!
- DIPスイッチの1番がONのままの場合、通常運用モードに移行しません。DIPスイッチの1番は必ずOFFに戻してください。

7 ベースユニットに本機を取り付けます。(☞19ページ)

8 本機の電源を入れます。(☞16ページ)
- 本機の電源を入れると通常運用モードに移行します。

ネットワークの設定を行う

ソフトウェアをインストールする

付属CD-ROM内の「はじめにお読みください」（Readmeファイル）を必ずお読みのうえ、ソフトウェアをインストールしてください。

CD-ROM内のソフトウェア

● IP簡単設定ソフトウェア
本機のネットワーク設定を行います。詳しくは、下記をお読みください。

● 表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View3」
本機で画像を表示するには、表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View3」をインストールする必要があります。付属CD-ROM内の「nwcv3setup.exe」をダブルクリックし、画面の指示に従ってインストールするか、本機から直接、自動インストール（☞取扱説明書　設定編（PDFファイル））してください。

IP簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う

本機のネットワークに関する設定は、付属のIP簡単設定ソフトウェア（以下、IP簡単設定ソフト）を使って行うことができます。
本機を複数台設定する場合は、カメラごとに行う必要があります。
IP簡単設定ソフトを使って設定できない場合は、設定メニューのネットワーク設定ページで個別に本機とPCの設定を行います。詳しくは「取扱説明書　設定編」（PDFファイル）をお読みください。

!! 重要 !!

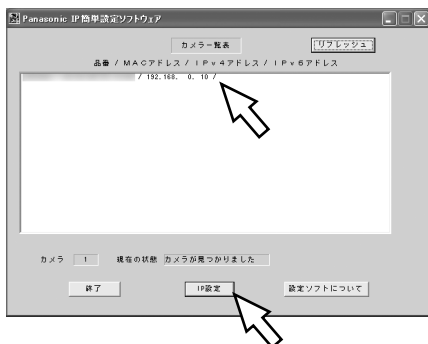
● IP簡単設定ソフトを起動すると、セキュリティの重要な警告画面が表示されることがあります。この場合は、[ブロックを解除する（U）] ボタンをクリックしてください。

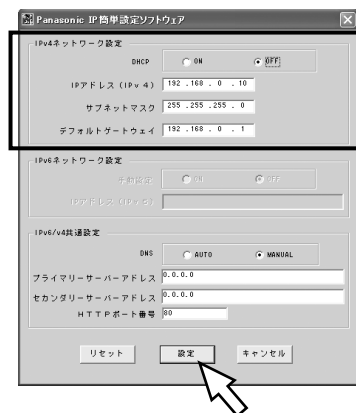
● IP簡単設定ソフトは、セキュリティ強化のため、電源投入後、約20分以上経過すると対象カメラのMACアドレス、IPアドレスが表示されなくなります。ただし、IPアドレス、デフォルトゲートウェイ、サブネットマスク、HTTPポート番号、DHCP設定、ユーザーID、パスワードのすべてがお買い上げ時の設定のままの場合は、電源投入後から約20分以上経過しても、対象カメラのMACアドレス、IPアドレスを表示することができます。

● IP簡単設定ソフトは、ルーターを経由した異なるサブネットでは使用できません。

ネットワークの設定を行う（つづき）

1 IP簡単設定ソフトを起動します。

2 設定する本機のMACアドレス／IPアドレスをクリックし、［IP設定］ボタンをクリックします。

> ✐メモ✐
> - DHCPサーバーを使用している場合、本機に割り振られたIPアドレスは、IP簡単設定ソフトの［リフレッシュ］ボタンをクリックすると確認できます。

3 ネットワークの各項目を入力し、［設定］ボタンをクリックします。

> ✐メモ✐
> - DHCPサーバーを使用している場合、IP簡単設定ソフトの「DNS」を「自動」に設定することができます。

> **!!重要!!**
> - ［設定］ボタンをクリック後、本機への設定が完了するまで約30秒かかります。設定が完了する前に電源ケーブルやEthernetケーブルを抜くと、設定内容が無効になります。設定をやり直してください。
> - ファイアウォール（ソフト含む）を導入している場合、UDPの全ポートに対してアクセスを許可してください。

工事

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	原因・対策	参照ページ
電源が入らない	●電源ケーブルが本機の仕様に合う電源に確実に接続されていますか？ 接続されているか確認してください。	22
	●ベースユニットが、本機に確実に取り付けられていますか？ 取り付けられているか、確認してください。	19
ポジション設定した場所にカメラが向かない	●本機使用中に、設定したポジション位置からカメラの向きがずれた場合、ポジションリフレッシュを実行すると位置が補正されます。 また、スケジュール機能でポジションリフレッシュを設定すると、定期的にカメラの向きのずれを補正することができます。場合によっては、プリセットポジションを再設定してください。	取扱説明書 設定編
カメラがパン・チルト動作の途中で停止し、機械音がする	●カメラの向きがずれてしまった可能性があります。設定メニューの［初期化］タブでポジションリフレッシュを行ってください。	取扱説明書 設定編
自動的にカメラが回りだす	●ノイズによる障害が考えられます。 外来ノイズが発生していないかどうか、確認してください。	17

症　状	原因・対策	参照ページ
音声入力にノイズが発生する	●以下のことが考えられます。 ・カメラ、スイッチングハブ、周辺機器のアースが接地されていない ・電力線などが近くに配線されている ・周辺に、強い電界や磁界を発生する機器がある（テレビやラジオの送信アンテナ、エアコンのモーター、電源トランスなど） 周辺機器の見直しで改善されない場合は、アンプ付マイクを使用するか、出力インピーダンスの低いオーディオ出力を接続してください。	17

電源コード・端子・電源プラグは、ときどき点検してください。

症　状	原因・対策
電源コードの被ふくが傷んでいる	●電源コード・端子・電源プラグが傷んでいます。 そのままの状態で使い続けると、感電や火災の原因になります。 直ちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
使用中、電源コード・端子・電源プラグの一部が熱い	
使用中、電源コードを曲げたり伸ばしたりすると、暖かくなったり、ぬるくなったりする	

仕様

●基本

電源	AC100 V 50 Hz／60 Hz
消費電力	15 W
使用温度範囲	−10 ℃〜+50 ℃（推奨温度範囲35 ℃以下）
使用湿度範囲	90 %以下
モニター出力（調整用）	VBS：1.0 V［P-P］／75 Ω（NTSC方式）、コンポジット信号、（BNCプラグ）
外部I／O端子	アラーム入力1／白黒切換入力、アラーム入力2／アラーム出力、アラーム入力3／AUX出力　各1端子
マイク入力	φ3.5 mmミニジャック（使用可能マイク：プラグインパワー方式） 供給電圧：2.5 V±0.5 V、入力インピーダンス：3 kΩ±10 %
オーディオ出力	φ3.5 mmステレオミニジャック（ラインレベル、モノラル出力）
寸法	φ154.5 mm　高さ233 mm　ドーム径145 mm
質量	本体（ベースユニット含む）：約2.3 kg　飾りカバー（付属品）：約50 g
仕上げ	本体　　：アルミダイカスト　メラミン焼付塗装（塗装色：ファインシルバー） ドーム部：PMMA樹脂

●カメラ部

撮像素子	1／4型　インターライン転送方式CCD
有効画素数	768（H）×494（V）
走査面積	3.59 mm（H）×2.70 mm（V）
走査方式	2：1インターレース　※ネットワーク出力へは動き適応型I-P変換機能搭載
最低照度	0.5 lx（カラー）、0.04 lx（白黒） （電子感度アップOFF、AGC HIGH 時、F1.4 WIDE端）
	1.1 lx（カラー）、0.09 lx（白黒） （オプションスモークドームカバー使用時）
ダイナミックレンジ	52 dB typ.（スーパーダイナミックⅢ ON、シャッター速度OFF時）
ゲイン	ON（LOW）／ON（MID）／ON（HIGH）／OFF
シャッター速度	OFF（1／60）、AUTO、1／100
電子感度アップ	最大32倍
白黒切換	ON／OFF／AUTO（HIGH）／AUTO（LOW）
ホワイトバランス	ATW1／ATW2／AWC
デジタル・ノイズ・リダクション	LOW／HIGH
電子ズーム	最大10倍
カメラタイトル	最大16文字表示（アルファベット、カタカナ、数字、記号）ON／OFF
VMDアラーム	ON／OFF、1プリセットポジションにつき4エリアずつ設定可能
イメージホールド	ON／OFF
画揺れ補正	ON／OFF
プライバシーゾーン	ON／OFF（ゾーン設定 最大8か所）

仕様（つづき）

●レンズ部

ズーム比	30倍
焦点距離	3.8 mm ～ 114 mm
最大口径比	1：1.4（WIDE）～ 3.7（TELE）
至近距離	1.5 m
絞り範囲	F1.4～22、Close
画角	水平：1.9°（TELE）～ 52°（WIDE） 垂直：1.4°（TELE）～ 40°（WIDE）

●回転台部

水平回転範囲	360°エンドレス旋回
水平回転速度	マニュアル：約0.065 °/s～120 °/s、 プリセット：最大約400 °/s
垂直回転範囲	−5°～185°（水平～真下～水平）（TILT ANGLE設定による） チルト範囲指定：0°／−1°／−2°／−3°／−4°／−5°で指定可能
垂直回転速度	マニュアル：約0.065 °/s～120 °/s、 プリセット：最大約400 °/s
プリセットポジション数	256か所
オートモード	OFF／プリセットシーケンス／オートパン／自動追従／パトロール
セルフリターン	10秒／20秒／30秒／1分／2分／3分／5分／10分／20分／30分／60分
マップショット	360°マップショット／プリセットマップショット

●ネットワーク部

ネットワーク		10BASE-T／100BASE-TX、RJ45コネクター
画像解像度		VGA（640×480）／QVGA（320×240）
画像圧縮方式	MPEG-4	画像選択：動き優先／標準／画質優先 配信方式：ユニキャスト／マルチキャスト ビットレート： （固定ビットレート）64 kbps／128 kbps／256 kbps／512 kbps／1 024 kbps／2 048 kbps／4 096 kbps （フレームレート優先）4 096 kbps／制限なし
	JPEG	画質選択：0最高画質／1 高画質／2／3／4／5標準／6／7／8／9 低画質（0～9 の10 段階） 配信方式：PULL／PUSH
画像更新速度		0.1 fps～30 fps（JPEG、MPEG-4 同時動作時のJPEGフレームレートは制限有り）
音声圧縮方式		G.726（ADPCM） 32 kbps／16 kbps

その他

配信量制御	制限なし／64 kbps／128 kbps／256 kbps／512 kbps／1 024 kbps／2 048 kbps／4 096 kbps
対応プロトコル	TCP／IP、UDP／IP、HTTP、RTSP、RTP、RTP/RTCP、FTP、SMTP、DHCP、DNS、DDNS、NTP、SNMP
対応OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2 日本語版、 Microsoft® Windows® XP Professional SP2 日本語版 Microsoft® Windows Vista® 日本語版 32ビット※1
対応ブラウザー	Microsoft® Internet Explorer® 6.0 SP2日本語版 Microsoft® Internet Explorer® 7.0 日本語版 ※対応OSがMicrosoft® Windows Vista® 日本語版 32ビットの場合、Microsoft® Internet Explorer® 7.0 日本語版
最大接続数	8（条件による）
FTP クライアント	アラーム画像送信、FTP 定期送信
マルチスクリーン	同時に16台（4台×4グループと16台一括表示）のカメラの画像を表示（自カメラ含む）
動作確認済み SDメモリーカード（別売り）	パナソニック株式会社製 対応容量：64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB、2 GB ※SDHCメモリーカードには対応していません。
iモード対応	JPEG 画像表示、ズーム・フォーカス・明るさ・AUX制御・パン／チルト制御・プリセットリクエスト制御・SD手動保存制御

※1　Microsoft® Windows Vista®で使用する場合に必要なPC環境や、注意事項など詳しくは、「Vista使用時の注意事項」（PDFファイル）をお読みください。

●別売品

カメラ壁取付金具	WV-Q118	質量：約0.65 kg
カメラ天井埋込金具	WV-Q116	質量：約0.8 kg
カメラ天井吊り下げ金具	WV-Q117	質量：約0.72 kg
カメラ天井直付金具	WV-Q105	質量：約0.15 kg
スモークドームカバー	WV-CS3S	質量：約90 g

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

29〜30ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  下記、修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

  [技術料] は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

  [部品代] は、修理に使用した部品および補助材料代です。

  [出張料] は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	ネットワークカメラ
品　番	DG-NS950
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

その他

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。
下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。
特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？		直ちに使用を中止してください
●煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。 ●電源コード・電源プラグが異常に熱い。または割れやキズがある。 ●製品に触るとビリビリと電気を感じる。 ●電源を入れても、映像や音が出てこない。 ●その他の異常・故障がある。	▶	故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、１年に１回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本機を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。
特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？		直ちに使用を中止してください
●本機を使用せずに放置している。	▶	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**撤去**を依頼してください。
●取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。 ●取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。 ●本機および取付部に破損や著しいさびがある。	▶	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**点検**を依頼してください。

Panasonic®

ネットワークカメラ　DG-NS950　取扱説明書

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック株式会社　システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル 0120-878-410（パナハヨイワ）　受付：9時～18時（土・日・祝日除く）

ホームページからのお問い合わせは　http://panasonic.biz/pss/info

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ	お買い上げ日	年　　月　　日	品　番	DG-NS950
おぼえのため記入されると便利です	販売店名	電話（　　）　ー		

パナソニック株式会社
システムソリューションズ社

〒223-8639　横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

3TR005298CAA
NM0907-2108